

長崎大学大学院

熱帯医学・グローバルヘルス研究科

NCGM サテライト

仕事を続けながら

東京で学位（修士）を取得できます！



長崎大学大学院熱帯医学・グローバルヘルス研究科は、平成 29 年 10 月から国立研究開発法人国立国際医療研究センター（NCGM:東京都新宿区戸山 1-21-1）にサテライトキャンパス（名称：NCGM サテライト）を開校します。

サテライトキャンパスでは、基本的に自宅や職場等で講義を Web 上で聴講し、夜間・休日に登校する、という社会人専用のコースを開設します。



特色

- 世界トップレベルのロンドン大学衛生・熱帯医学校との連携
- 全コースで授業の完全英語化
- 多分野（人文社会学系含む）の学生を受入可能
- 世界トップクラスの外国人教員の招聘

詳細は裏面をご参照ください。

熱帯医学コース

修士：熱帯医学
修業年限：2 年
入学定員：若干名

国際健康開発コース

修士：公衆衛生学
修業年限：2 年
入学定員：若干名

ヘルスイノベーションコース

修士：医科学
修業年限：2 年
入学定員：若干名

※長崎キャンパスも 1 月より出願受け付け、2 月に入学試験を行います。

■お問い合わせ

長崎大学大学院熱帯医学・グローバルヘルス研究科
事務室
長崎県長崎市坂本 1 丁目 12 番 4 号
TEL: 095-819-7008

詳細は熱帯医学・グローバルヘルス研究科ウェブサイトでご確認ください。

「TMGH」で検索！

TMGH

検索

<http://www.tmgh.nagasaki-u.ac.jp/>

サテライトキャンパス（東京）における教育について

本研究科においては、平成 29 年 10 月から国立研究開発法人国立国際医療研究センター（NCGM：東京都新宿区戸山 1-21-1）にサテライトキャンパス（名称：NCGM サテライト）を開校します。

サテライトキャンパスでは、基本的に自宅や職場等で講義を Web 上で聴講し、夜間・休日に登校する、という社会人専用のコースを開設します。

教育形態

NCGM サテライトでは、基本的に夜間・休日の登校による運用となります。ただし、講義については、サテライトでの受講ではなく、講義録画・配信システムを活用し、各学生が会社や自宅等において Web 上で聴講することとなります。Web 上で講義を聴講し、夜間・休日にサテライトへ登校し、サテライトの教員及び長崎の教員とテレビ会議システム等による質疑応答を中心とした理解度の管理を実施します（下図：運用イメージ参照）。

入学から学位取得までを NCGM サテライトで実施することとなりますが、カリキュラム上、短期間の長崎キャンパスでの講義受講が必要となる可能性があります。

講義聴講については、聴講ログ及び課題等の成績で管理しますが、学生自身が Web 上で講義を聴講することとなりますので、しっかりとした自己管理が必要となります。

※NCGM サテライトにおける、熱帯医学コースの修業年限は 2 年（長崎キャンパスは 1 年）となります。

入学試験

NCGM サテライトは、現に職業を有し、入学後も引き続き就業しながら修学する学生を受入れます。入学を希望する者は、募集要項に記載した出願資格審査に合格し、社会人特別入試への出願後に選抜試験に合格する必要があります。平成 28 年 12 月に実施される出願資格審査及び平成 29 年 2 月 18 日に実施される選抜試験の両方に合格する必要がありますので、ご注意ください。

教員組織

NCGM サテライトでは、本学教員数名を常駐させると共に、テレビ会議システムを活用し長崎の教員からもリアルタイムの指導を受けることが可能となっております。また、連携する国立国際医療研究センターの客員教授及び協力教員等から指導を受けることも可能となっております。

国立国際医療研究センター（NCGM）との連携

熱帯医学・グローバルヘルス研究科は、NCGM と学術交流協定を締結し、共同で国際医療・保健分野の人材育成を実施することとしております。NCGM サテライトに入学した学生については、日本の国際保健政策の中心である国立国際医療研究センター内に設置されたキャンパスにて、最前線のグローバルヘルス領域の現状について学び、研究することが可能となります。

【運用イメージ】

